

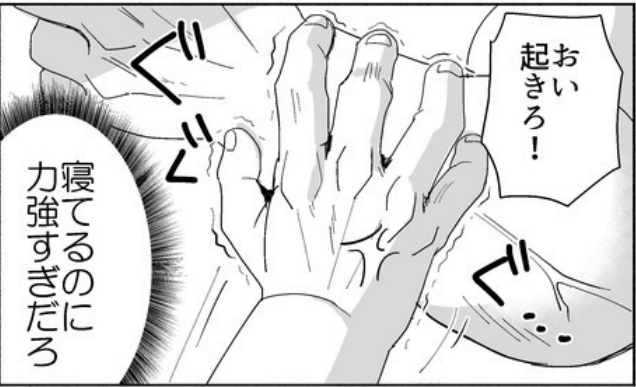




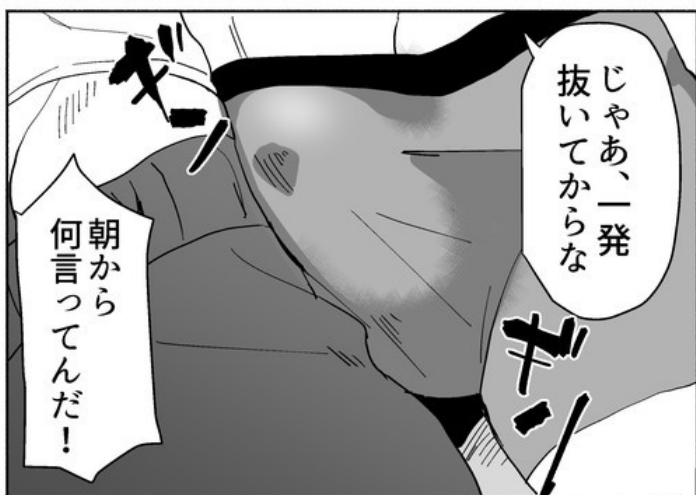
最初に言っておくが
俺と男と寝る
趣味はない

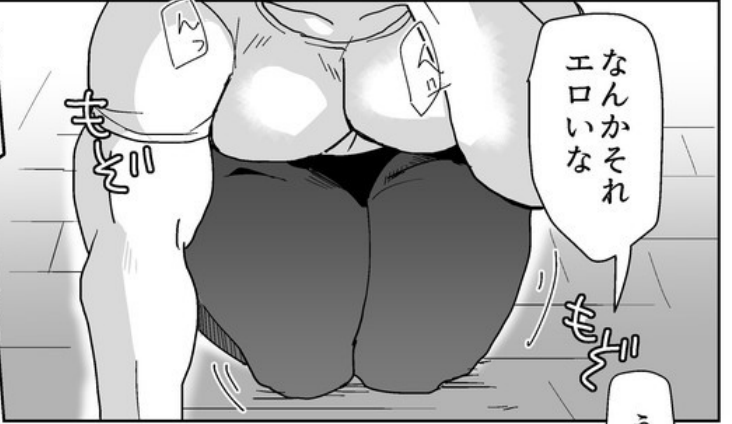


大学とバイトの生活のため
の支払いが生活のし
かたになつたのだ
ことにはなるが、
さあ、おきろ!











漏らしそう
なんだろう？

こうした方が
早く終わるぜ…



やっぱ
ケツ犯りたく
なってきた
脚開け

は!?



間抜けなことに
奴にはアパートの合鍵を
作られてしまっている



休日の朝から
とんでもない
目に遭わされた…



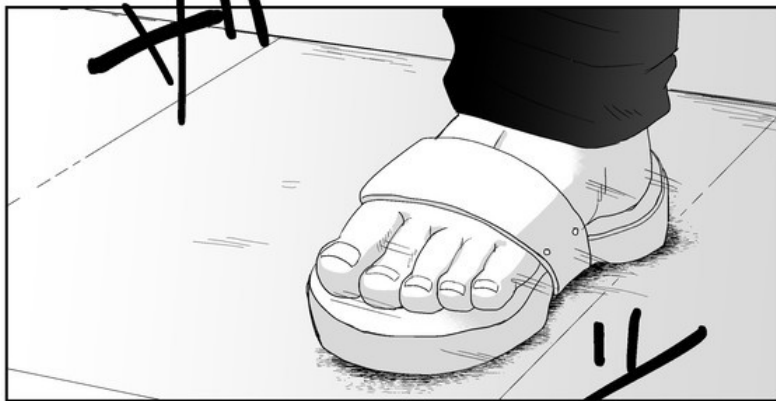
しかし
それよりもっと
深刻な悩みがある

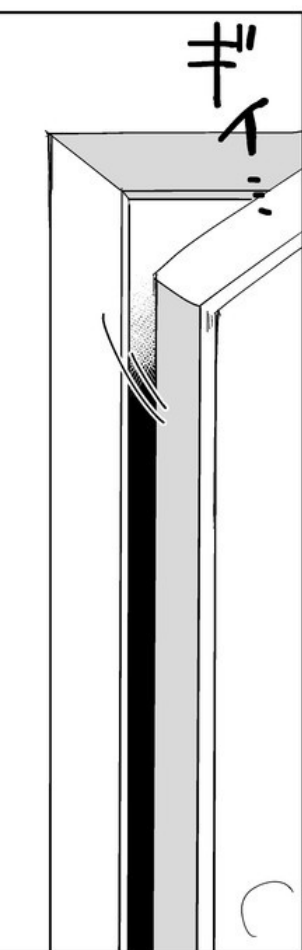
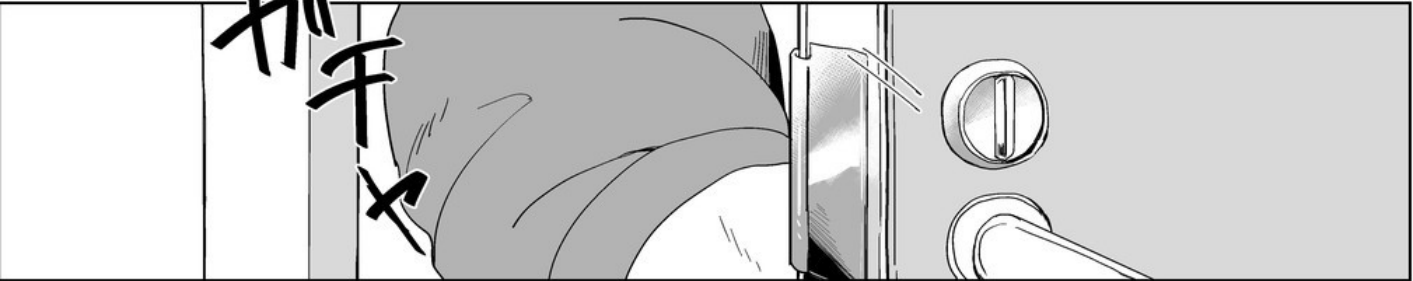
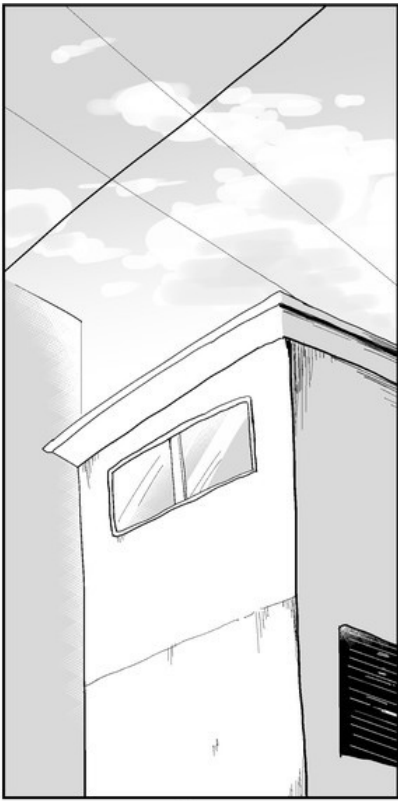


鍵を変える
金など
ないので

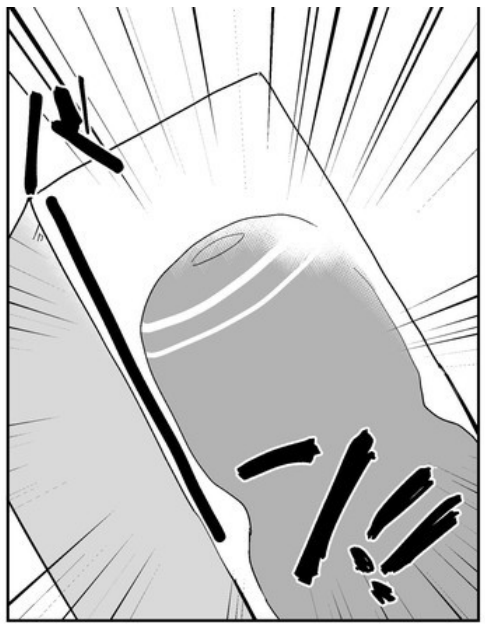
俺の貴重な休日は
奴の気分次第で
奪われてしまうのだ



















ダメだ…っ

前を弄るほど
ケツが…



あと少しで
イけそうなのに…

くそ…ッ

ハア



!?

ガッ

なにす…っ

ガッ



ガッ

ガッ



すっげーエロい

ニヤニヤ

お前、ちんこ扱きながら
ケツずつとヒクヒク
してるぜ…



ケツがちんこ
追っかけてんぞ



それっやめろ

あっ

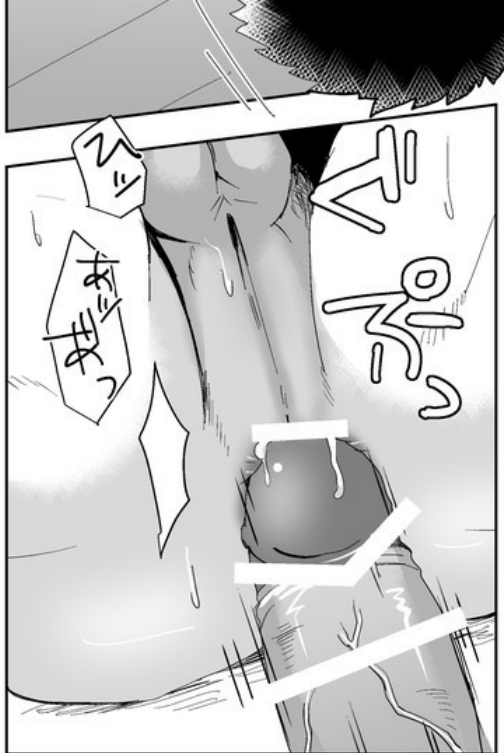


う...っ
あっ、あっ...

ガッ



ちんこ弄っても
ケツに挿れて
欲しいんだろ？

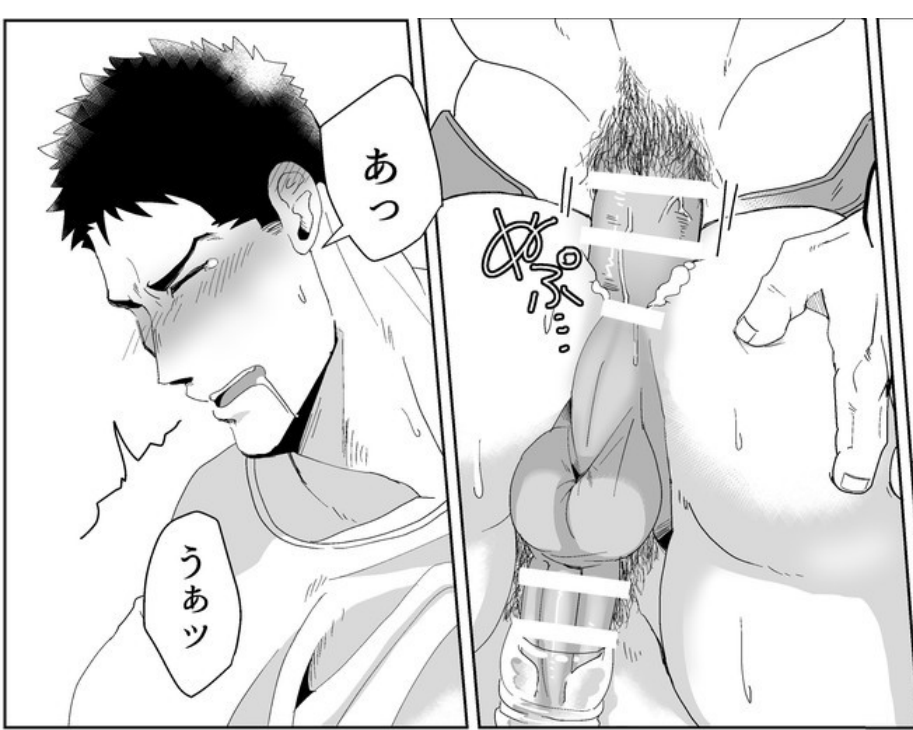


ズ
ミ
あ
っ
っ



ほら

どうして
欲しいんだよ



あッ

うあッ



ハア

……ッ



挿れて……ほしい……



だろ



「ケツの穴に
ちんぽ挿れて
ください」



うう……ッ



言わねーと
このままだぞ



ちんぽ…
挿れて
ください……

ケツの…
ケツの穴に…っ



あぁッ
うっ



あッ
あ

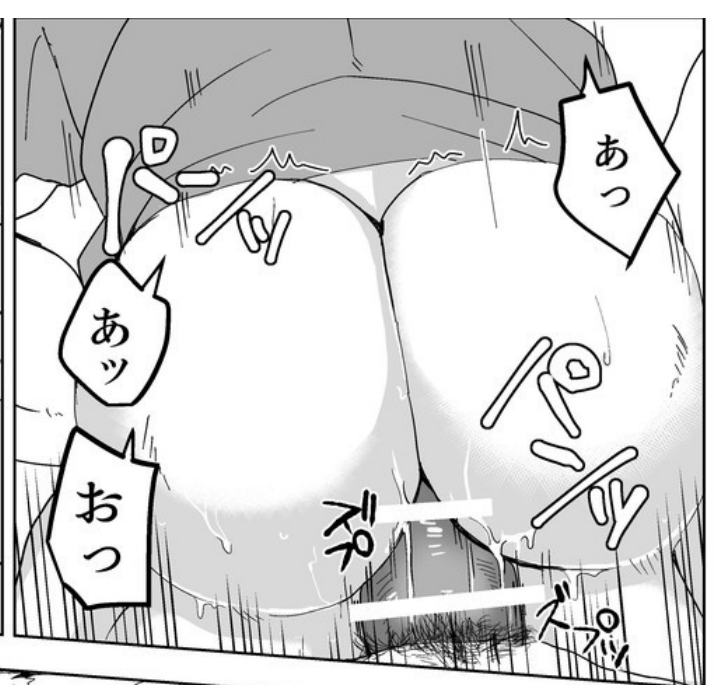


ホントに
ちんこ啜える
穴だな

すっげえキツ…っ









ド
○○○



ははは…
マジでケツだけで
いきやがった

あっ

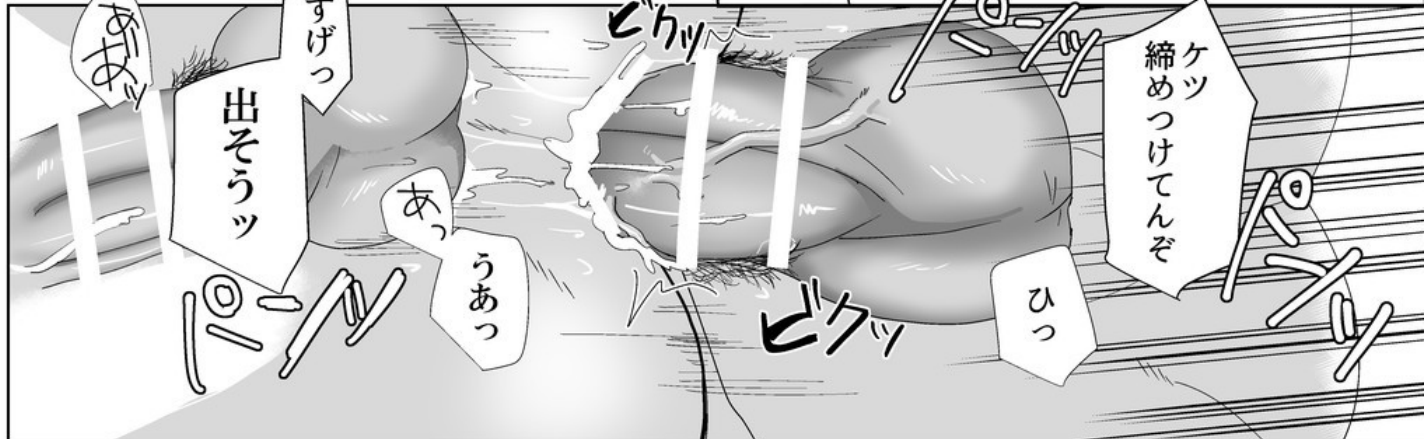


あぁ…っ

♡♡

♡♡

♡♡



出そうッ

すげっ

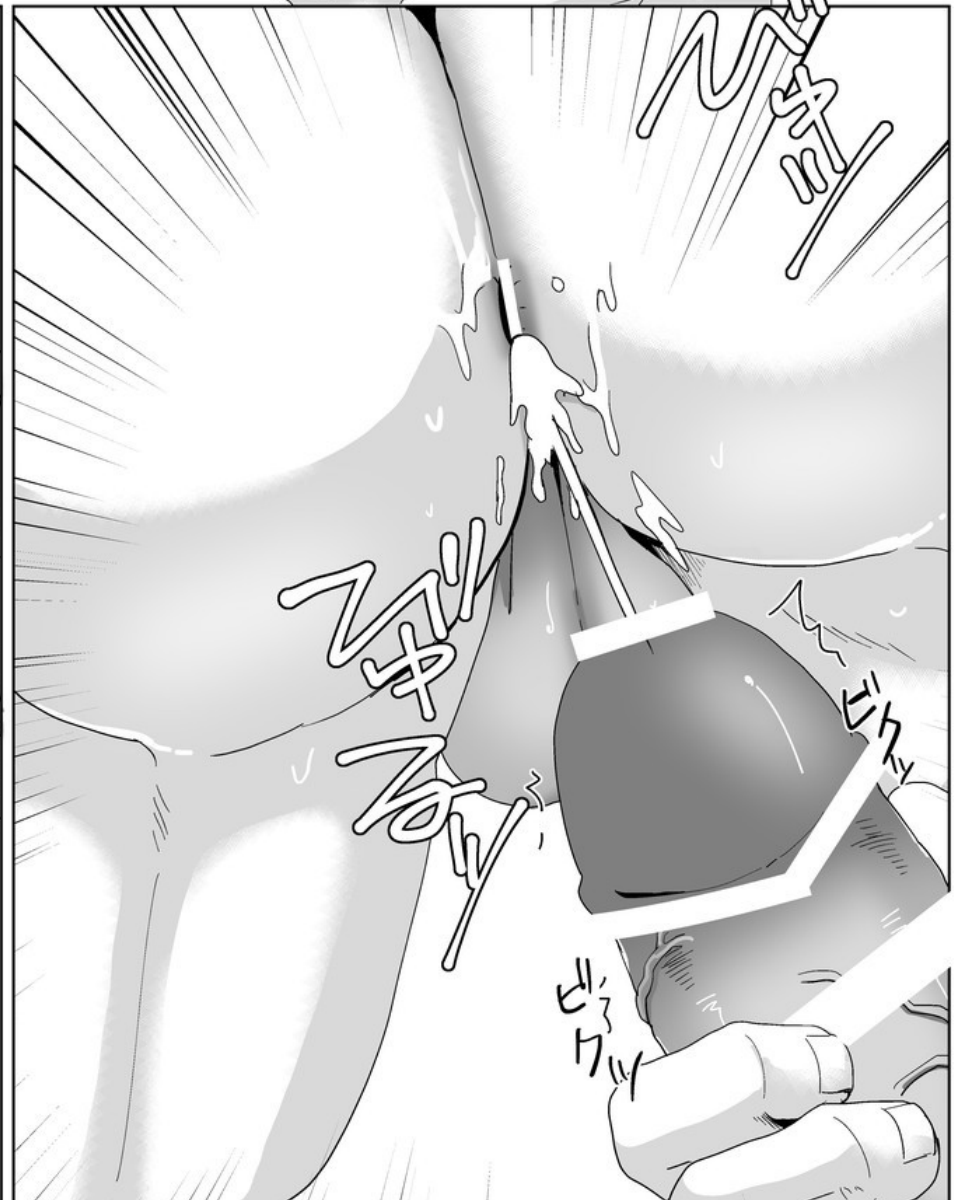
あっ

うあっ

ケツ
締めつけてんぞ

ひっ

ビクッ





コイツはもう
いらねーよな？



すっげー…
ケツ
ドロドロじゃん



お前はオレの
オナホにされる方が
似合ってるからな

END